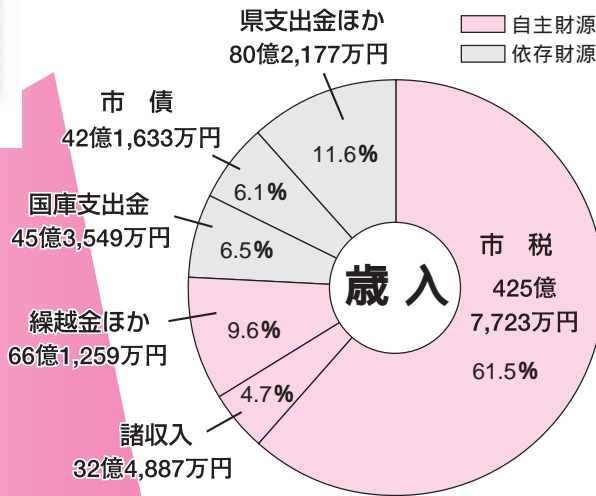


# こう使いました 皆さんのお金



ぐるん・ぱ よねのみや

総額 692億1,228万円



**民生費** 社会福祉などに  
129億4,758万円

【主な事業】

- 米の宮公園内児童施設整備事業
- 放課後児童クラブ建設・運営管理事業
- 敬老会実施などの高齢者支援事業
- 市立保育園の運営管理事業

**土木費** 道路や公園の整備に  
121億 230万円

【主な事業】

- 富士早川などの河川改修事業
- 本市場大淵線などの街路整備事業
- 市営住宅岩本山団地B棟建替事業
- 米の宮公園などの公園整備事業
- 交通安全運動の実施などの交通安全対策事業



市営住宅岩本山団地B棟

**自主財源**  
市がみずから徴収することができる、独自で調達するお金。市民税、固定資産税、使用料や手数料など。

**依存財源**  
自主財源に対して、国や県から入ってくるお金。市債、国庫支出金、県支出金、地方

**市債**  
市が大きな建設事業などを行うため、国や銀行などから長期にわたって借りるお金。

**国・県支出金**  
特定の目的の財源として国や県から交付されるお金。

譲与税、自動車取得税交付金など。

歳入： 会計年度内に入ってきたお金  
歳出： 会計年度内に使ったお金

## 企業会計決算



**病院事業**

事業収益合計 114億5,810万円  
事業費用合計 116億3,018万円  
純損失 1億7,208万円



**水道事業**

事業収益合計 28億7,689万円  
事業費用合計 26億8,297万円  
純利益 1億9,392万円

平成十四年度の富士市の決算について報告します。皆さんが納めた税金は、この一年間でどのように使われたのかを確かめてください。

**その他** 76億7,651万円

【内訳とその主な事業】

- 消防費 消防車両や消防施設などの整備事業、防災対策事業など
- 農林水産業費 農道・林道などの整備事業、土地改良事業など
- 商工費 商工振興や中小企業のための貸付事業など
- 労働費 住宅建設資金など勤労者のための各種貸付事業など
- 議会費



総合防災訓練

**公債費** 80億 478万円

市債などの返済金

**総務費** 庁舎管理や文化会館管理などに  
81億6,848万円

【主な事業】

- 広報紙発行などの広報広聴事業
- OA化推進事業
- 外国人の相談事業を含む市民相談事業
- NEW!!わかふじ国体開催事業

**衛生費** ごみ処理や病気の予防に  
83億 877万円

【主な事業】

- 日本脳炎や風しんなどの各種予防接種事業
- 各種がん検診などの健康診査事業
- 環境クリーンセンターの運営管理事業
- 斎場の運営管理事業

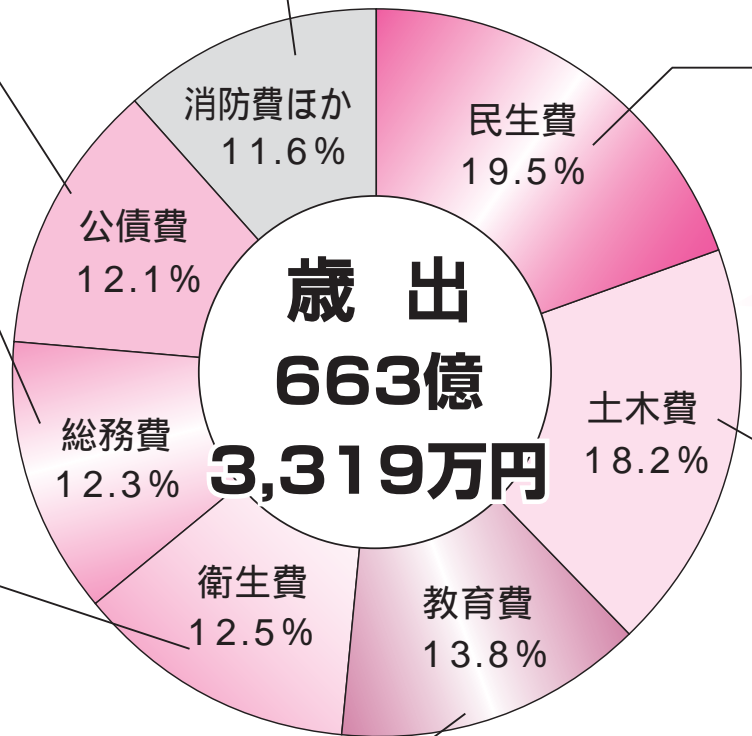
**教育費** 学校整備や社会教育に  
91億2,477万円

【主な事業】

- 富士南中学校屋内運動場建設事業
- 田子浦・丘・天間公民館多目的室などの建設事業、中央図書館田子浦分室整備事業
- 小・中学校及び幼稚園の施設維持管理 公民館や図書館の運営及び施設管理
- 青少年の船などの青少年教育事業



田子浦公民館多目的室



## 特別会計決算

**歳入** 477億2,705万円

**歳出** 466億6,360万円

富士市には19の特別会計があります。ただし、表中では財産管理特別会計（内山、旧吉原、旧島田、旧今泉、旧今泉・一色・神戸・今宮、旧元吉原、旧須津、旧吉永、旧原田）を省略しています。

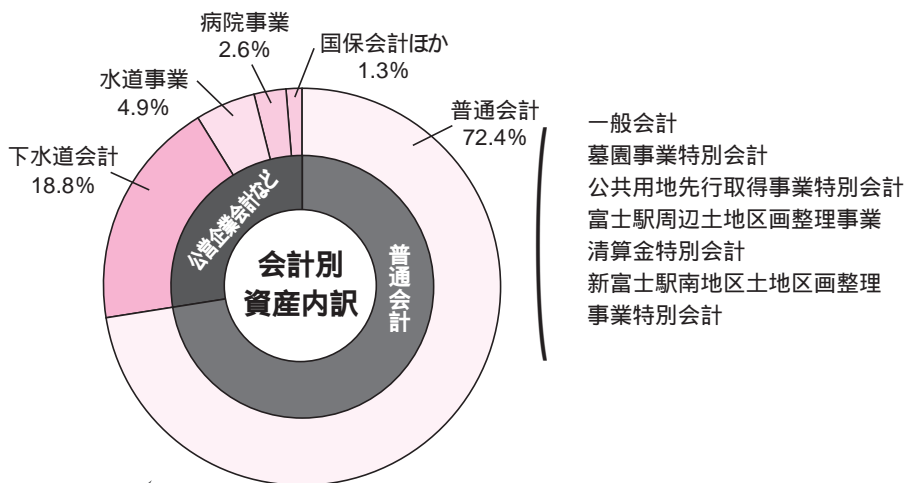
特別会計区分	歳入	歳出
国民健康保険事業	152億2,259万円	150億6,655万円
老人保健医療事業	149億5,251万円	149億1,620万円
介護保険事業	67億8,811万円	67億1,180万円
下水道事業	83億6,545万円	83億5,534万円
新富士駅南地区土地区画整理事業	1億 820万円	1億 259万円
富士駅周辺土地区画整理事業清算金	451万円	451万円
墓園事業	6億5,232万円	2億6,535万円
地方卸売市場事業	1億6,900万円	1億6,694万円
駐車場事業	9,760万円	9,714万円
公共用地先行取得事業	8億7,722万円	8億7,722万円

# 市全体バランスシートの前年度比較

H15.3.31現在

項		目	平成14年度	平成13年度	差 引	
借 方	資 産	有形固定資産	道路・河川・公園・市 営住宅・学校など	3,856億9,219万円	3,838億6,732万円	18億2,487万円
		投資等	投資・出資金・基金 (積立金)など	77億4,516万円	67億8,481万円	9億6,035万円
		流動資産	現金・預金・未収金 など	160億6,386万円	158億1,621万円	2億4,765万円
	合 計			4,095億 121万円	4,064億6,834万円	30億3,287万円
貸 方	負 債	固定負債	地方債元金・退職給 与引当金など	1,420億4,994万円	1,450億7,233万円	30億2,239万円
		流動負債	翌年度償還予定の 地方債元金など	111億4,459万円	103億9,391万円	7億5,068万円
	合 計			1,531億9,453万円	1,554億6,624万円	22億7,171万円
方	正味資産	資産形成に費やした 国県補助金、市税など	2,563億 668万円	2,510億 210万円	53億 458万円	
	負債・正味資産合計			4,095億 121万円	4,064億6,834万円	30億3,287万円

全体のバランスシートを総務省の基準に基づき作成しました。(▲はマイナスをあらわします)



市全体のバランスシート（平成14年度）の資産合計を会計別に見ると

バランスシートは、本来企業が決算時などに作成するものですが、市でも企業に準じた形で財政状況を把握するために作成しました。

行政サービスの提供にかかるコスト

ごらんください 市の台所事情

市の平成十四年度末の財政状況をあらわすバランスシートを公表します。  
これにより、市が所有している資産や負債などがわかります。

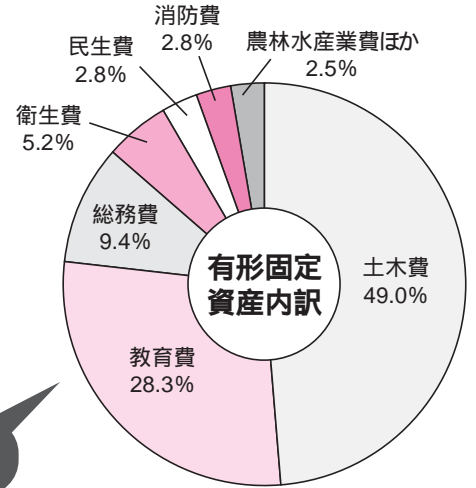




# 普通会計バランスシートの前年度比較

項 目		平成14年度	平成13年度	差 引
借 方	有形固定資産	2,810億6,428万円	2,805億9,942万円	4億6,486万円
	投資等	82億 427万円	73億6,208万円	8億4,219万円
	流動資産	90億6,687万円	87億7,517万円	2億9,170万円
	合 計	2,983億3,542万円	2,967億3,667万円	15億9,875万円
貸 方	固定負債	833億4,340万円	856億7,360万円	23億3,020万円
	流動負債	66億 69万円	64億 736万円	1億9,333万円
	合 計	899億4,409万円	920億8,096万円	21億3,687万円
	正味資産	2,083億9,133万円	2,046億5,571万円	37億3,562万円
負債・正味資産合計		2,983億3,542万円	2,967億3,667万円	15億9,875万円

資産の総額  
2,983億3,542万円  
1年間で15億9,875万円増



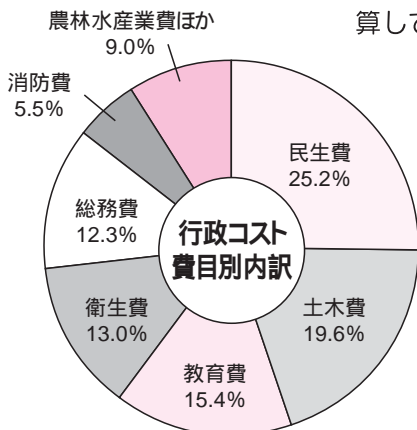
普通会計のバランスシート（平成14年度）の有形固定資産を支出した費目別に見ると

## 行政コスト計算書（損益計算書）

項 目		平成14年度	平成13年度	差 引
費 用	人にかかるコスト	152億3,550万円	152億3,846万円	296万円
	物にかかるコスト	207億6,843万円	201億9,627万円	5億7,216万円
	移転支出的なコスト	175億7,114万円	167億7,476万円	7億9,638万円
	その他のコスト	26億7,458万円	28億9,611万円	2億2,153万円
	合 計	A	562億 560万円	11億4,405万円
収 入	充 当 財 源	103億8,644万円	102億7,893万円	1億 751万円
	一 般 財 源 等	481億7,138万円	494億3,635万円	12億6,497万円
	国庫支出金等償却額	14億3,001万円	14億1,179万円	1,822万円
	合 計	B	611億2,707万円	11億3,924万円
当期一般財源等増加額		B - A	60億2,147万円	22億8,329万円

行政サービスを提供するのにどれだけ費用がかかって、それを賄う収入がどのくらいあるのでしょうか。

総務省の基準に基づき作成しました。昭和44年以降の決算数値で積算しています。普通会計ベースの数値となっています。



平成14年度  
行政サービスに  
かかったコスト  
562億4,965万円

